
～ misdo meets WITTAMER ～
まるでショコラケーキのようなドーナツに
菅田将暉さんも戸惑い、驚く、魅惑の口溶け
「これは、もはやケーキ！」

**1月7日（金）発売の新商品『misdo meets WITTAMER ヴィタメールコレクション』
新TVCM ヴィタメールコレクション「もはやケーキ？」篇を1月7日(金)から放映開始**

株式会社ダスキン（本社:大阪府吹田市、社長:山村 輝治）が運営するミスタードーナツは、2022年最初のmisdo meets新商品『misdo meets WITTAMER ヴィタメールコレクション』の新TVCMとして、俳優の菅田将暉さんが出演するヴィタメールコレクション「もはやケーキ？」篇（15秒）を、2022年1月7日（金）から全国で放映開始します。



<新TVCM『ヴィタメール「もはやケーキ？」』篇より>

ミスタードーナツは2017年から、『いいことあるぞ ミスタードーナツ』のブランドスローガンのもと、“最高水準の素材と技術”をもったブランドと共同開発した商品で、お客様へ「最高においしい商品・価値」や「ワクワクする気持ち」を提供する「misdo meets」を商品開発テーマとして展開しております。今回の新CMでは、新商品をひと口味わった菅田さんが、まるでショコラケーキのようなドーナツの見た目と口溶けを、独特の言い回しで表現。冒頭、「もはやケーキ？」と戸惑いや驚きを感じながら自問自答し、あれこれ考え込むも、最終的に「これは、もはやケーキ！」と同じ言葉を重ねて納得するストーリーを通じて、ベルギー王室御用達の老舗ブランドと共同開発した「ヴィタメールコレクション」発売のニュースを訴求していきます。

■ 本件に関するお客様からのお問い合わせ先
ミスタードーナツお客さまセンター
TEL : 0120-112-020

ホームページ : <https://www.misterdonut.jp>

■ 撮影エピソード

◇「ヴィタメールコレクション」のドーナツを試食して現場入り、その感想は……

撮影前、楽屋に用意されていた「ヴィタメールコレクション」のドーナツを試食してから現場入りした菅田さん。華やかなビジュアルと食感に早くも魅了された様子で、開口一番「ついさっき楽屋で食べたんですけど、メッチャおいしかったです！ほんとにショコラケーキみたいでした！」と監督やスタッフの皆さんに興奮した面持ちで、感想を伝えていました。

◇格式高いブランドの世界観を引き立てるクラシカルな衣装と美術セット

菅田さんはベージュのシャツにダークブラウンのスーツ、ネクタイ、革靴というスタイルに、黒のハットを合わせたコーディネートで登場。クラシック感のあるオシャレな着こなしがとても様になっていて、撮影セットに入った瞬間、その場の空気がパツと華やきました。ちなみに、チョコレート王国として知られるベルギーの首都ブリュッセルに本店を構える老舗「ヴィタメール」は、ベルギー王室の特別なおもてなしにも用いられる格式高いパティスリーブランド。今回のCMでは、そんなヴィタメールの世界観を、CGを駆使して表現したほか、菅田さんが身にまとうクラシカルな衣装に加えて、美術も一人がけのソファにサイドテーブルと極力シンプルなセットを組むことで、より上質な空間を演出しました。

◇「もはやケーキ」の決めゼリフは菅田さんのアドリブを採用！？

撮影にあたり、監督から“不思議な空間でドーナツを前に自問自答している男”というイメージを伝えられた菅田さん。本番ではワンシーン毎に真剣な表情でプレイバックを確認し、監督と「疑っている口調ですか？」「もっと動きが大きな方がいいですか？」などと演技プランを共有しながら、お芝居の精度を高めていました。中でも現場が盛り上がったのが、立ち上がった菅田さんがお皿に載せたドーナツを見つめながら、「もはやケーキ！」と発声するシーン。「ケーキ」と言う瞬間、さりげなく首を左から右へ振るアクションを入れて、見た目のインパクトを強めたアドリブに、監督も『今の良かったです！』と即座にOKを出していました。

■ 菅田将暉さんインタビュー①

——撮影の感想をお聞かせください。

それほどセリフ量も多くなく、ちょっとしたニュアンスと表情と間の勝負だったので、監督とそのすり合わせをするのが面白かったです。いろいろ細かいことをやってみると、それが採用されることもあって。でも、一番はやっぱり商品なので、あんまり変にキャラクターを作りすぎたり、余計なことをせずとも、じっくり商品を見せることが大事かなと。そこは前回と同じ意識で取り組みました。

——今回の新商品「ヴィタメールコレクション」を召し上がった感想をお聞かせください。

おいしかったです。めちゃくちゃおいしかったです。CMで言う通り、「ケーキ」でした（笑）。でも、ちゃんとドーナツの食べごたえもあって。ペロツといけちゃいます。チョコ系はお好きな方が多いですし、どこへ持っていても喜ばれそうですね。

——コーヒーと紅茶だとどちらが合いそうですか？

うーん、紅茶の方が合いそうな気がしますね。

■菅田将暉さんインタビュー②

——普段、甘いものを食べるのはどんな時が多いですか？

集中する時は大概、甘いものを欲しますね。撮影の現場、セリフを覚える時とか…。リラックスしたい時も糖分がほしいなと思いますし、毎朝起きて、何かちょっと甘いものを食べるとスイッチが入るというか。あと、深夜の撮影で、ミスドさんの差し入れは本当に助かるんですよね。現場のみんなが一気にやる気が出るので。照明部のおっちゃんとかも、機嫌よくなったりするんですよ（笑）。僕たち演者よりもスタッフさんの方が大変ですし、甘いものを摂ると集中できて、働いている時は、特に大事だなと思います。

——菅田さんの定番の年越しの過ごし方をお聞かせください。

コロナ禍の前は、実家に帰って、地元の友だちと過ごすのが定番でした。友達の家がちょうど神社の目の前にあるので、みんなでその子の家に集まって、大晦日のテレビを見て、終わってから神社に行き、初詣の列に並んで。上京してからも、ずっとそうでしたね。

——実家のお正月や年越しの際、必ずしていたことはありますか？

弟が2人いるんですけど、末っ子がゲームマスターで、いろんなゲームを毎回紹介してくれてるんですよ。そのゲームを、おじいちゃんとか家族全員を巻き込んで一緒に遊ぶ、みたいなことを毎年していました。ボードゲームとかトランプとか、人狼ゲームとか。でも、そのうち親父が暇になって、ギターを弾き出すと終了という。そりゃそうですね。僕たちに勝てないし（笑）。

——男三兄弟とのことですが、弟さんと仲は良いですか？

うちは特殊というか、僕が高校生の時に上京しちゃったので、小さい時の弟たちとあまり遊んでないんですよ。一番下の弟にこの前、『子供の頃、お兄ちゃんと遊んだことないんだけど』と言われて。僕としてはいっぱい遊んだ思い出があるんですけど、上京した時、一番下はまだ8歳でしたからね。だから、最近会うと(遊ぼうと思って)あれこれゲームを持ってくるんだな、と思ったら、何かちょっとかわいく思えてきました。一緒にいる時間が少なかった分、逆に今でも仲が良いのかもしれないですね。

——2022年の抱負をお聞かせください。

29歳になるので、本当に20代が終わるのかと思うと、なんかちょっと残したい気分です。もちろん、お芝居等々の仕事では、良い作品を残せたらと思いますが、お芝居以外、俳優業以外で、現場に関わってみたいですね。たとえば監督業ではなく、いろんな各部署の役割を経験してみたいです。だんだん作品に入っていく角度が変わってきて、本打ちとか、やっぱり楽しいんですよ。脚本とか、キャスティングもやってみたいです。みんなどうやってキャストを決めてるんだろうとか、そういう会議に憧れがありますね。今、撮影しているドラマも当て書きだったりするんですけど、納得だなあということが結構あって、それはちょっと興味があります。

——間もなく、菅田さんの誕生日（2/21）ですが、思い出深いサプライズなどはありますか？

上京して、最初の誕生日が「仮面ライダー」をやっている時で、始まって半年以上経った頃が僕の誕生日で、共演の先輩方がバッグをプレゼントしてくれたんです。それが、本当に申し訳ないんですけど、だいぶ使いづらいなというバッグだったんですよ（苦笑）。でも、そんな失礼なことはいえないし、せっかくもらったんだから現場ですっと使おうと思って。そうしたら、1ヶ月後ぐらいに『将暉、いつまでそのバッグ使ってるの？』と。実はそれが、“ダサイバッグをプレゼントしても、あいつはちゃんと使うのか”という先輩方のドッキリで、やられた～!!と思って。それから即、そのバッグは使うのをやめまして、その後でちゃんとした素敵なプレゼントをいただくというサプライズを食らいましたね。サプライズのスパン、長すぎるでしょ（笑）。1ヶ月もネタバラシしないって、なかなかですからね。僕はちょっとそのバッグを好きになりかけていましたから（笑）。懐かしい思い出ですね。

■菅田将暉さんプロフィール

1993年2月21日出生れ、大阪府出身。2009年「仮面ライダーW」でデビュー。

以降、ドラマ・映画・舞台・ラジオなど幅広く活躍中。

近年の主な出演作品は、ドラマ「dele」、「3年A組—今から皆さんは、人質です—」、「MIU404」、「コントが始まる」、映画「あゝ、荒野」、「火花」、「アルキメデスの大戦」、「タロウのバカ」、「糸」、「浅田家！」、「花束みたいな恋をした」、「キャラクター」、「キネマの神様」、「CUBE」など。2022年1月10日スタートの、主演ドラマ「ミステリと言う勿れ」（フジテレビ）の他、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」（NHK）が放映予定。映画「百花」が公開待機中。

2020年9月より、「ドを超える。」をテーマに展開したミスタードーナツ50周年アンバサダーに就任。

■新TVCM ヴィタメールコレクション「もはやケーキ？」篇 概要

◇CMタイトル : ヴィタメールコレクション「もはやケーキ？」篇（15秒）

◇出演 : 菅田将暉

◇放映開始日 : 2022年1月7日（金）

◇放映地域 : 全国（一部エリアを除く）

◇CM本編URL : <https://youtu.be/Fe6QYnb8Du8>



■商品情報

misdo meets WITTAMER ヴィタメールコレクション

商品名	ショコラ サンバ	ショコラ ノワゼット
商品画像		
商品概要	ドーナツショコラ生地にガナッシュクリームとガナッシュホイップをサンド。チョコレートナージュのつや感とホワイトチョコの線がけはケーキ「ショコラ サンバ」をイメージしました。	ドーナツショコラ生地にグラハム入りヘーゼルナッツクリームとガナッシュホイップをサンド。ガナッシュホイップを絞ってココアパウダーをふりかけて、ケーキ「ショコラ ノワゼット」をイメージしました。
本体価格	200円（税抜）	200円（税抜）
テイクアウト	216円（税込）	216円（税込）
イトイン	220円（税込）	220円（税込）
商品名	ショコラ キャラメル	ショコラ ミルティージュ
商品画像		
商品概要	ドーナツショコラ生地にキャラメルモカクリームとガナッシュクリームをサンド。キャラメルチョコでコーティングして線を描き、ポイントにナッツをトッピング。ブラネショコラ「マロー」をイメージしました。	ドーナツショコラ生地にブルーベリージャムとガナッシュクリームをサンド。チョコレートでコーティングし、フランボワーズ風味のフレークチョコで飾り、ブラネショコラ「ミルティージュ」をイメージしました。
本体価格	200円（税抜）	200円（税抜）
テイクアウト	216円（税込）	216円（税込）
イトイン	220円（税込）	220円（税込）
販売期間	2022年1月7日（金）～ 2月下旬（順次販売終了予定）	
対象ショップ	ミスタードーナツ全店（一部ショップを除く）	

※価格は、本体価格・テイクアウト価格・イトイン価格の3価格を表記しています。
 ※本商品のモチーフになった「ヴィタメール」の商品は、ミスタードーナツでは販売しておりません。



WITTAMER(ヴィタメール) について

1910年、ベルギーの首都ブリュッセルで創業した老舗チョコレートブランド。100年の歴史を持ち、ベルギー王室御用達としても広く知られています。1990年に日本に初出店。現在も本国ベルギーと日本のみでショコラやケーキ、焼き菓子など伝統の味を作り続けています。